

問題【社会】

織田信長に関する次の問いに答えなさい。

- (1) 1560年に織田信長が今川義元を破った戦いを何と言いますか。
- (2) 美濃の稲葉山城を攻略した後に、現在の名である〇〇城と改名しました。〇に入る言葉は何ですか。
- (3) お市の方を正室に迎え、北近江を治めていた戦国大名は誰ですか。
- (4) 織田信長に対抗した、平安時代に最澄によって比叡山に建てられた寺を何と言いますか。

豆知識 雑学コラム

革命児・織田信長①

いよいよ激動の戦国時代に現れた革命児・織田信長についてみていきましょう。2、3回に分けていこうと思いますが、今回は政策面よりも戦いに焦点を当てていきたいと思います。

信長が一躍有名になるのはやはり「桶狭間の戦い」でしょう。戦い方には諸説ありますが、この戦いで今川義元を倒したことは大きな一歩でした。家督を継いでからの信長は、周囲が身内のゴタゴタ争いの最中で、まだ尾張すら統一できていない状態でした。その中でも戦国大名として名高い今川義元を破るのは本当にすごかったと思います。信長の重臣であった柴田勝家も最初は信長の敵ですからね…。岐阜城の話は…飛ばします（笑）。

続いては「姉川の戦い」です。この戦いは同盟を結んでいた浅井長政の裏切りから始まっています。背後を脅かされた信長は、豊臣秀吉や明智光秀らの頑張りで何とか逃げ延びます。長政は信長の妹とされているお市を正室に迎えていました。戦国の世ですから裏切りは常ですが、信長からすれば親族に裏切られたわけで、最初は信じなかったようです。そしてこの姉川の戦いはいわばリベンジ戦です。信長のすごいのは「戦で一度やられたらやり返す」ところです。反骨心の塊ですね…。この姉川の戦いで何とか浅井・朝倉軍を追い返す信長ですが、各地で信長に反旗を翻す勢力がたくさん出てきて、京都の周りは敵だらけになってしまいます。こうして俗に言われる信長包囲網が作られていきます。

この包囲網の中で仏教勢力も信長を悩ませていました。よく漫画などで描かれる信長の「恐怖」「怖い」のイメージは、延暦寺の焼き討ちや、一向一揆に対する虐殺あたりからでしょうか。実際の信長は家臣の裏切りを一度は許している例もたくさんあるんですけどね…。ちなみに信長が仏教勢力に対して厳しい姿勢で臨んだのも、弟が守っていた城を一揆勢力によって倒されていたり、寺なのに軍事拠点だったりしたわけで、一様に信長を恐怖の第六天の魔王などと呼ぶのは少しかわいそうですよね…。仏教徒が武器を持って戦うんですからね…。それこそ罰当たりな気が…そりゃ信長も怒るでしょ（笑）。

さて天下統一へ順調に進んでいる信長ですが、次回はいよいよ信長最期の時、本能寺の変を含めた後半をお届けします。

【解答】

- 桶狭間の戦い (1) 比叡寺 (2) 美濃 (3) 浅井長政 (4) 織田信長